

令和5年度 国語科 第2学年 評価規準

1 かすかな潮のにおいては、そこにもあった

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|--|
| 抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ | 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア | すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。 |

2 富士山に降った大量の雨は、どこへ行ってしまったのだろうか

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------------------------------------|--|--|
| 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア | 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。A(1)ア | 積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって主張しようとしている。 |

3 神様はその人に乗り越えられない試練は与えない

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|--|
| 本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ | 「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。C(1)イ 「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア | すすんで必要な情報に注目し、学習の見通しをもって考えたことをレポートにまとめようとしている。 |

4 紙管の工場は、日本中、世界中のどこにでもある

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|
| 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ | 「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ | すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。 |

5 祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|--|
| 歴史的仮名遣いに注意して、作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことをとおして、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ | 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア | すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことを話し合いの場で発言している。 |

6 もはや逃げ場所はないのだ

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--------------------------------------|
| 抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア | 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。B(1)エ | すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。 |

7 鯨や象のもつ「知性」は、いわば「受容的な知性」とでも呼べるものだ

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|--|
| 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ | 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ | すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。 |

8 「学ぶ力」は他人と比べるものではなく、個人的なもの

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------------------------------------|---|--|
| 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア | 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。A(1)ア 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。A(1)オ | 積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。 |

9 訳のわからぬ大きな力

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--|
| 抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ | 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ | すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。 |